

鳥取縣公報

縣令

本書ノ大キサハ國定規格A5判

昭和十九年九月五日
第千五百五十九號

火曜日

◇鳥取縣令第六十一號

鳥取縣木材配給統制規則施行細則左ノ通定ム

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣木材配給統制規則施行細則

第一條 本縣ニ於ケル木材ノ配給統制ニ付テハ木材配給統制規則(以下規則ト稱ス)ノ外本則ニ依ル

第二條 木材ハ鳥取縣地方木材株式會社(以下地木社ト稱ス)ヨリ讓受ケタルモノニ非サレハ之ヲ使用シ又ハ消費スルコトヲ得ス 但シ左ニ掲ケル場合ハ此ノ限ニ在ラス

一 規則第三條第一項第二號及第三號ニ依リ使用又ハ消費スル場合

二 規則第三條第二項第三號及第四號ニ依リ讓受ケタル

木材ヲ使用又ハ消費スル場合

三 規則第五條及第七條ノ但書ニ依リ讓受ケタル木材ヲ使用又ハ消費スル場合

四 規則第十條但書ノ規定ニ依リ知事ノ指定又ハ許可ヲ受ケ讓受ケタル木材ヲ使用又ハ消費スル場合

五 森林所有者カ自己ノ山林ヨリ自ラ生産シタル木材ヲ年三十石ヲ超エサル範圍内ニ於テ使用又ハ消費スル場合

六 特別ノ事情ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケタル場合

前項第六號ノ許可ヲ受ケントスルトキハ第一號様式ニ依ル申請書ヲ知事ニ提出スヘシ

第三條 地木社ヨリ木材ヲ讓受ケントスルモノハ知事ノ承認ヲ受クヘシ 但シ規則第十二條ノ規定ニ依リ知事地木社ニ對シ木材配給ノ指示ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

品 種 名

配付數量

大麥 瑞穂二號	七石九斗
大麥 會系二二二號	一石五斗
裸麥 コピンカタギ一號	一二石九斗
裸麥 小鯖二號	七斗
小麥 伊賀筑後三號	一石四斗
小麥 農林二五號	六石一斗
小麥 農林四號	三石七斗
小麥 農林四七號	七石
計	四一石二斗

米麥原種配付規程第五條ノ申請書ハ本年ニ限リ九月八日迄ニ知事ニ提出スヘシ

◇鳥取縣告示第四百九十九號

商工組合法第三十九條ノ規定ニ依リ昭和十九年八月三十日鳥取縣疊材料統制組合ノ統制規程ヲ認可セリ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

◇鳥取縣告示第五百號

商工組合法第三十九條ノ規定ニ依リ昭和十九年八月三十日鳥取縣機械器具工業統制組合ノ統制規程ヲ認可セリ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

◇鳥取縣告示第五百一號

鳥取縣齒科醫師會事務所左ノ通變更ス

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

一、變更事務所ノ在地

鳥取縣鳥取市寺町一〇二 因幡醫師會館内

鳥取縣齒科醫師會

◇鳥取縣告示第五百二號

產婆名簿取消者左ノ如シ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

住所 東伯郡倉吉町大字東町四三〇ノ一地

昭和十九年八月三日死亡ニ依リ同月二十一日付名簿取消方届出義務者戸主楠美喜太ヨリ願出ニ對シ同月三十日取消

楠 む め の

◇鳥取縣告示第五百三號

產婆名簿登錄者左ノ如シ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

本籍 鳥取縣八頭郡智頭町字早瀬三四二番地
住所 鳥取縣八頭郡智頭町字智頭六九番地

昭和十九年八月二十三日 登錄

大 坪 キ ヨ コ

明治四十年五月十三日生

◇鳥取縣告示第五百四號

產婆名簿登錄者左ノ如シ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

本籍 鳥取縣日野郡溝口町字宇代三七五地

住所 右ニ同ジ

開業地 右ニ同ジ

昭和十九年八月二十三日 登錄
第九 一三 號

◇鳥取縣告示第五百五號

明治二十二年十二月二十四日生

篠 村 良 子

樺太惠須取郡惠須取町大字大平西一線區劃外共同墓地ハ今

回土地整理ノ爲移轉改葬スル事トナリタルヲ以テ同墓地ノ

緣故者ハ本年九月末日迄ニ同町役場へ申出ツヘク若シ右期

日迄ニ申出ナキトキハ適宜同町ニ於テ處置スベキ旨照會ア

リタリ

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

◇鳥取縣告示第五百六號

管下日下村警防團ヲ上井町警防團ト改稱シ告示ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

◇鳥取縣告示第五百七號

昭和十九年八月二十六日運輸通信省告示第四百十三號二、並別表(二七)ノ規定ニヨリ本縣ニ於ケル陸上小運搬業ノ最

高運送貨適用種別及坂路惡路作業ニシテ割増率ヲ加算シ得ベキ場合左ノ通定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

一、最高運賃適用種別

昭和十九年八月二十六日運輸通信省告示第四百十三號別表一ノ二號表

一、坂路惡路作業ニシテ割増率ヲ加算シ得ベキ場合所轄警察署長ノ指定シタル場合

◇鳥取縣告示第五百八號

賃金統制令第十一條第一項ノ規定ニ依リ水災復舊ノ爲メノ土木工事ニ従事スル勞務者(常備、日傭ヲ含ム)ノ最高賃金ヲ左ノ通定メ昭和十九年八月十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十九年九月五日

鳥取縣知事 武 島 一 義

第一 最高賃金及標準賃金

一 一日ノ就業時間(休憩時間ヲ含ム以下之ニ同ジ)ガ十時間ノ場合ニ於ケル土木工事ニ従事スル勞務者(常

職種別	賃金別	最高賃金	標準賃金
1 男子勞務者			
大 工	圓	四、〇〇	三、四〇
左 官		四、二〇	三、五〇
鳶 職		三、五〇	二、八〇
小割石工、切石工		三、八〇	三、二〇
積 石 工		四、〇〇	三、四〇
鐵 筋 工		四、〇〇	三、四〇
火藥類使用工		三、八〇	三、二〇
鍛 冶 工		四、二〇	三、五〇
土 工		三、三〇	二、八〇
人 夫		三、〇〇	二、五〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	四、四〇	四、〇〇
金 輪(荷牛馬車無シ)	二級	四、五〇	四、一〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	三、四〇	三、〇〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	三、二〇	二、八〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	三、〇〇	二、六〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	二、八〇	二、四〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	二、五〇	二、一〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	二、〇〇	一、六〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	一、五〇	一、一〇
護謨輪(荷牛馬車無シ)	二級	一、〇〇	〇、七〇

金 輪(荷牛馬車持) 二級 九、五〇〇 七、二〇〇
其ノ他ノ勞務者 三、〇〇〇 二、五〇〇

備考 土工ト稱スルハ土木建築ノ作業ニ従事シタル前歴三年以上ノ者ニシテ且所轄警察署長ノ承認ヲ受ケタルモノトシ荷牛馬車一級トハ滿十八歳以上ノモノニ級トハ滿十八歳未滿ノモノトス

2 女子勞務者

女子勞務者ノ最高賃金額ハ男子勞務者ノ賃金額ノ七割ニ相當スル額トス

二 一日ノ就業時間方前號ニ定ムル就業時間ヲ超ユル場合ハ之ヲ超ユル一時間毎ニ前號ノ最高賃金額ノ一割五分ニ相當スル額(一時間ニ滿タザル就業ニ對シテハ此ノ割合ヲ以テ算出シタル額)ヲ加算シタルモノヲ以テ其ノ最高賃金額トス

三 一日ノ就業時間方第一號ニ定ムル就業時間ニ滿タザル場合ハ其ノ不足時間一時間毎ニ第一號ノ最高賃金額ノ一割ニ相當スル額(一時間ニ滿タザル就業ニ對シテハ此ノ

割合ヲ以テ算出シタル額)ヲ減額シタルモノヲ以テ其ノ最高賃金額トス
四 左ノ手當 實物給與支給條件ニ該當ノ場合ハ前各號ニ依リ算出シタル額ニ左ノ手當、實物給與ヲ加算シタルモノヲ以テ其ノ最高賃金額トス

2 實物給與	手當ノ種類	額又ハ率	給 與 條 件
役付 手當	一、〇〇〇	頭梁、組頭、小頭ニ對シ一日ニ付	
能率増進手當	一、〇〇〇	特ニ能率増進セルモノト認ムル者ニ對シ一日ニ付	
食物種類 數 量 評 價 額		給 與 條 件	
食 事 一 食	男 十錢	通勤勞務者ニ對シ一日ニ付	
食 事 三 食	男 二十五錢	泊掛作業従事勞務者ニ對シ一日ニ付	
住 居 一、五疊	一日ニ付一錢五厘	同	

五 請負賃金制ノ場合ニ於ケル最高賃金額ハ第一號乃至第三號ニ依リ算出シタル最高賃金額ニ第四號ノ給與ヲ加算

00305

シタル額トス
 請負賃金制ニ依ル常備勞務者ノ最高賃金額ハ月額ニ依ル
 コトトシ毎月ノ稼働日毎ニ前項ニ依リ算出シタル最高賃
 金額ノ合計額ヲ以テ其ノ最高賃金額トス
 六 徒弟、十八歳未滿ノ者又ハ經驗三年未滿ノ者ノ最高賃
 金額ハ第一號乃至第三號及第五號ニ依リ算出シタル賃金
 額ノ八割ニ相當スル額ニ第四號ノ給與ヲ加算シタル額ト
 ス
 附 則
 本告示ハ昭和十九年十二月三十一日迄其ノ効力ヲ有ス 但
 シ同日以前ニ爲シタル行爲ニ關スル罰則ノ適用ニ付テハ同
 日以後ト雖モ仍其ノ効力ヲ有ス
 ◇鳥取縣告示第五百九號
 價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ水災復舊ノ爲メノ土木工
 事ニ從事スル勞務者ノ手間賃ノ最高額ヲ左ノ通指定シ昭和
 十九年八月十日ヨリ之ヲ適用ス
 昭和十九年九月五日
 鳥取縣知事 武 島 一 義

第一 就業時間ニ依リ手間賃ヲ支拂フ場合	職種別	手間賃別	最高額	標準額
一 一日ノ就業時間(休憩時間ヲ含ム以下之ニ同ジ)ガ 十時間ノ場合ニ於ケル水災復舊ノ爲メ土木工事ニ從事 スル勞務者ノ手間賃ノ最高額及標準額左ノ如シ	1 男子勞務者			
	職工	大	四、〇〇	三、四〇
	左	官	四、二〇	三、五〇
	左	職	三、五〇	二、八〇
	小割石工、	切石工	三、八〇	三、二〇
	積	石工	四、〇〇	三、四〇
	鐵	筋工	四、〇〇	三、四〇
	火藥類	使用工	三、八〇	三、二〇
	鍛	冶職	四、二〇	三、五〇
	土	工	三、三〇	二、八〇
	普	通人夫	三、〇〇	二、五〇

00306

護謨輪 荷牛馬曳	二級	四、五〇	四、〇〇
金 輪 (荷牛馬車無シ)	二級	四、〇〇	三、六〇
護謨輪 荷牛馬曳	二級	四、〇〇	三、五〇
金 輪 (荷牛馬車無シ)	二級	三、〇〇	二、五〇
護謨輪 荷牛馬曳	二級	三、〇〇	二、五〇
金 輪 (荷牛馬車無シ)	二級	二、〇〇	一、五〇
護謨輪 荷牛馬曳	二級	二、〇〇	一、五〇
金 輪 (荷牛馬車無シ)	二級	二、〇〇	一、五〇
其ノ他ノ勞務者		三、〇〇	二、五〇

備考 土工ト稱スルハ土木建築業ノ作業ニ從事シタル前歴
 三年以上ノモノニシテ且所轄警察署長ノ承認ヲ受ケタル
 モノトシ荷牛馬曳一級トハ滿十八歳以上ノモノニ級トハ
 十八歳未滿ノモノトス

2 女子勞務者
 女子勞務者ノ手間賃ノ最高額ハ男子勞務者ノ手間賃ノ七
 割ニ相當スル額トス

二 一日ノ就業時間ヲ前號ニ定ムル就業時間ヲ超ユル場
 合ハ之ヲ超ユル一時間毎ニ前號ノ手間賃ノ最高額ノ一
 割五分ニ相當スル額(一時間ニ滿タザル就業ニ對シテ
 ハ此ノ割合ヲ以テ算出シタル額)ヲ加算シタルモノヲ

以テ其ノ手間賃ノ最高額トス
 三 一日ノ就業時間カ第一號ニ定ムル就業時間ニ滿タザ
 ル場合ハ其ノ不足時間一時間毎ニ第一號ノ手間賃ノ最
 高額ノ一割ニ相當スル額(一時間ニ滿タザル就業ニ對
 シテハ此ノ割合ヲ以テ算出シタル額)ヲ加算シタルモノ
 ノヲ以テ其ノ手間賃ノ最高額トス
 四 左ノ手當、實物給與支給條目ニ該當ノ場合ハ前各號
 ニ依リ算出シタル額ニ左ノ手當、實物給與ヲ加算シ
 ルモノヲ以テ其ノ手間賃ノ最高額トス

手當ノ種類	額又ハ率	給與條目
1 手當	一、〇〇	頭、組頭、小頭ニ對シ一 日ニ付
2 實物給與	一、〇〇	特ニ能率増進セルモノト認ム ル者ニ對シ一日ニ付
役付手當	一、〇〇	頭、組頭、小頭ニ對シ一日 ニ付
能率増進手當	一、〇〇	特ニ能率増進セルモノト認ム ル者ニ對シ一日ニ付
食料ノ種類	數	價額
食事	一食	錢
	男女	錢
	八十	錢
	一日ニ付	錢

食	事	三	食	男	二十五錢	酒掛作業ニ従事スル勞務者ニ對シ一日ニ付
住	居	一、五疊		女	二十錢	
					一錢五厘	同

五 徒第十八歳未満ノ者又ハ經驗三年未満ノ者ノ手間賃

ノ最高額ハ第一號乃至第三號ニ依リ算出シタル額ノ八割ニ相當スル額ニ第四號ノ給與ヲ加算シタル額トス

第二 出來高拂制又ハ其ノ他ノ請負制ニ依リ手間賃ヲ支拂フ場合

一 出來高拂制又ハ其ノ他ノ請負制ノ場合ニ於ケル最高額ハ第一ノ各號ニ依リ算出シタル最高額ニ相當スル額トス

出來高拂制又ハ其ノ他ノ請負制ニシテ繼續シテ同一依頼者ノ依頼ニ依リ就業スル場合ノ最高額ハ月額ニ依ルコトトシ毎月ノ稼働日毎ニ前項ニ依リ算出シタル最高額ノ合計額ヲ以テ其ノ最高額トス

附 則

本告示ハ昭和十九年十二月三十一日迄其ノ効力ヲ有ス但シ同日以前ニ爲シタル行爲ニ關スル罰則ノ適用ニ付テ

ハ同日以後ト雖モ仍其ノ効力ヲ有ス

昭和十九年九月五日印刷
昭和十九年九月五日發行

鳥取縣公報

(昭和四年四月十五日)
第三種郵便物認可

發行所 鳥取縣鳥取市東町取
印刷所 鳥取縣鳥取市東町取